

1. 最近のニュースや話題から徒然に

私は仕事上多くの経営者と話す機会が多いのですが、異口同音に言うのは「今の国会はどうなっているのか」ということです。森友、加計、文科省、財務省、防衛省等など「問題」「疑惑」「〇〇隠し」の言葉が連日飛び交うしまつ。昔日、「経済一流、政治三流」と言われた時期がありました。今の日本は「政治は四流以下だ」と愚痴も言いたくなります。

私たちの血税が毎日、つまらない論戦(?)の為に費やされています。このような事態に陥った理由は数多くありそうですが、安倍首相のリーダーシップにも問題がありそうです。

私が会う経営者達は毎日が真剣勝負です。「今日は生き伸びることができた。しかし明日はどうなるかは分からない」のです。その為に、**動かせる経営資源をフルに活用して、一つひとつ経営課題を潰している**のです。**永遠のカイゼン努力**なのです。会社の足腰を強くしていく為には、1日たりとも企業体力をつけていく活動を緩めることはできないのです。

なのに国会は・・・。本当にため息が出てきます。1つの疑惑、問題の火の粉が小さくなると、別の箇所新たな火の粉が「ぱっと燃え出す」という始末。日本国を経営する安倍首相は経営者としては失格ではないかと思えます。1つの疑惑、問題に費やす時間・日数が多いほど、その解決に数倍の労力がかかることを中小企業の経営者は知っています。だから、「**問題が発生したからスピード感を持って対処する**」が原理原則なのです。

なお、安倍首相だけが悪いのではありません。攻める(?)野党のだらしなさ。攻める野党議員はただパフォーマンスに終始。「この顔は以前〇〇事件でマスコミに挙げられていたよな」という面々ばかり。「自分のことを棚に上げてよく言うような」と思うのは私だけでしょうか。**中小企業の経営者は率先垂範です。自ら模範を示さないと社員は付いてきません。だから「寝食忘れて経営に没頭する」のです。**こんなことも出来ないのが今の国会の現状だといわざるを得ません。

国は中小企業を守ってくれません。自分の城は自分で守っていく決意が今こそ必要なのです。

2. 継続的な繁栄(継栄)を目指して

私はITが苦手です。先日もiPadを買って操作を始めたのですが最初からつまずきました。iPadがwi-fi設定を要求するのですが中々できません。結果、今は箱の中に入ったまま。

と言うことで自分の失敗談から始まったのですが、**今世界では現金を使わない決済が急激に増えています。**クレジットカードの他、ICカード、電子マネー、スマホ決済等など**キャッシュレス社会がもう間近に迫って**きています。中国や韓国では、街の市場や小売店でも現金が使えなくなっているといえます。その理由の1つに偽札の横行など、自国通貨に対する信頼性の希薄さもあるようです。

日本のキャッシュレス決済率は15%程度とかなり低く、インドよりも低いのが現状です。インバウンド4000万人を目指す日本は否応なしに、キャッシュレス社会を迎えることとなります。**企業サイドでも今から決済手段の見直しに着手することが必要となってきました。**

3. 新たな人材を迎えて

今年も多く企業で新たな人材が入社しました。**人材が人財や人割となるように計画的かつ中長期的視野をもって育成**していきたいものです。間違っても、人罪や人災に転落しないように最大限の注意を払って下さい。

さて毎年、日本生産性本部が「今年の新入社員の特徴はこれ」と調査結果を報告しています。これまで「**奇跡の一本松型**」(H24年)や「**消せるボールペン型**」(H27年)など、前年に話題となった社会現象等をもじったネーミングがなされてきたようです。

今年は「**キャラクター捕獲ゲーム型**」だそうですが、ポケモンGOからの発想のようです。スマホで企業情報を収集しながら、レアキャラ(優良企業)を補足。勢い余って危険地帯(ブラック企業)に入ってしまうようにしなければなりません。但しポケモンGOは電池や通信量がかさむらしいのでやり過ぎに注意とのこと。これはワークライフバランスの視点にも留意しなさいという警告です。

縁あって入社した社員、どのような型に当てはまって行くかは、経営者の社員に対する思い入れの強さによるかも知れません。